

[ゴルフ]

関東女子学生で林がプレーオフ制し優勝

関東女子学生ゴルフ選手権(8月2～5日、狭山ゴルフクラブ)で、林佳世子(経営2・立正高)が東北福祉大の山本知佳との優勝争いの末、見事優勝を果たした。

予選ラウンドは「ドライバーの調子が良くなかった」と語り、2日間合計¥約物幅(3分)154ストローク、11位タイで決勝ラウンド(マッチプレー方式)へ。1、2回戦を順調に突破。「楽しくプレー出来た」という横山倫子主将(文3・香川西高)との準決勝を制し、決勝に進出した。決勝は18H目で優勝がかかるパットを外しサドンデスプレーオフに。24H目を取り、長い攻防を制した。厳しい暑さのせいか「うれしい」より、「やっと終わった」という安堵感が先だったという。



日本学生出場を決めた女子選手(後列左から横山主将、林、木村、前列左から小川、西村、横須賀)

また予選ラウンドの結果、横山主将、木村香那(商3・久居高)、西村麻衣(商3・麻生高)、林、横須賀直美(文2・駒場学園高)、小川真実(文1・堀越学園高)の6人が日本女子学生選手権の出場権を獲得した。

男子は勝又が3位

男子の関東学生選手権(8月2～6日、鷹之台カントリー倶楽部)は、勝又崇之(経3・小山高)が決勝ラウンドに進出した。惜しくも準決勝で敗れ、3位。

予選の結果、勝又、原田大介主将(商4・大阪桐蔭高)、赤坂一樹(経3・恵庭南高)の3人が日本学生選手権への出場権を手にした。

(伊東 明希・文3)

[ゴルフ]

日本女子学生で、横山が8位に

日本女子学生ゴルフ選手権(8月24～26日、岐阜関カントリークラブ東)では、出場6選手中4人が決勝に進出。トップで予選を通過した横山主将はスコアが伸びず、8位。また、木村が23位、林が26位、小川が29位に終わった。

23日から同会場で行われた男子の日本学生選手権では、原田が5位で予選を通過したが決勝はふるわず、15位だった。

[レスリング]

全日本学生・フリー120kg級で北村が初優勝 グレコ60kg級で岩崎準優勝

8月29日から31日まで駒沢体育館で、文部科学大臣杯全日本学生レスリング選手権が行われた。

北村克哉(商2・日本工大付属東京工高)がフリースタイル120kg級で見事優勝に輝いた。

うれしい大学初タイトルを獲得した北村。何度もあと一歩のところまで泣かされていただけに「最初は実感がわかなかった。でも、チームメートから祝福されたり、メダルを見て、やっと優勝することが出来たという実感がわいてきました」と話した。

さらに「夏に練習してきたことが、初戦からうまく出せた」と今大会を振り返った。

また今大会では、岩崎健太(経済4・専大北上高)がグレコ60kg級で準優勝、矢野将章(経済1・広陵高)もグレコ84kg級でベスト4に入るなど健闘した。



左が優勝した北村(表彰式で)

(松本 旬平・経済3)

[テニス]

全日本学生・女子ダブルスで、石原・相羽組が3位

8月5日から14日まで、昭和の森テニスクラブで、全日本学生テニス選手権が行われた。女子ダブルスで石原伶奈(文3・静岡市立高)・相羽望(文1・秀明英光高)ペアが3位に入賞した。

準決勝まで順調に勝ち進んだが、亜大の森・坪ペアに苦戦を強いられ、1—6、5—7で敗れた。関東学生トーナメントで3位の石原・相羽ペアは息もぴったりで、石原は「パートナーとの信頼関係が勝因だった」と語る。7月の合宿で一段とコンビネーションが高まったことが分かる。

また、女子シングルスでは大川香奈(文3・富士見丘高)がベスト16入りを果たした。



相羽(右)と石原ペア(撮影・柴田)

(柴田 麻実・文2)

[ラグビー]

「スクラム強化」重点に ― 25日から関東大学リーグ開幕

“学生が主体”のチームづくり

9月25日から開幕する関東大学ラグビーリーグ戦(2部)に向け、今年も北海道、長野で合宿を行ってきたラグビー部。合宿では、スクラムの強化やラインディフェンス、セットプレーの安定が図られた。今合宿は選手自身も考えて意見が言えるような練習形式で、学生が主体のチーム作りを目指した。



スクラムの強化に励む選手

仲宗根弘明監督は「一人ひとりの精度と、ラインアウトの正確性を上げてきた。スクラム強化を重点的に行ってきたので、セットスクラムで相手を圧倒したい」と語った。また、注目の選手として主将でFLの須田康夫(商4・仙台育英高)、CTBの田中優介(商3・目黒学院高)、八役大治(商1・天理高)の3人の名を挙げた。

須田主将は「チームの強みであるディフェンス面で、緻密なプレーを心がけたい。もちろん目標はリーグ1位通過での1部復帰。ぜひ、応援に来てください」と話した。

いよいよ今年も彼らが立ち上がる時が来た。今季はどのような活躍を見せてくれるのか、今から楽しみだ。

(矢口 蘭・文3)

[ユニバーシアード大会出場選手]

フェンシング・フルーレ団体で、鈴木が6位入賞に貢献

OB福田さんが金メダル

トルコ・イズミルで行われたユニバーシアード競技大会にフェンシング部の鈴木彩香(商3・埼玉栄高)が出場し、フルーレ個人は30位とふるわなかったが、同団体の6位入賞に貢献。「今後につながる良い経験になった」と話した。

また、福田佑輔さん(平16経済=警視庁)がフェンシング・フルーレ団体で金メダルを獲得(同個人は6位)。道慶知子さん(平16経済=ミズノ)もテニスの女子ダブルス、混合ダブルスの2種目で銅メダルを手にした。

そのほか、中川和之さん(平17経済)が出場したバスケットボールは16位。レスリング・フリースタイル120kg級に出場した田中章仁さん(平17経済=FEG)は1回戦敗退だった。

[野球]

東都大学野球開幕

7期ぶり1部復帰へ 巻き返しに期待

東都大学野球秋季リーグ戦(2部)が開幕した。7季ぶりの1部復帰を目指す専大は開幕戦で亜大に連敗。苦しいスタートとなったが、巻き返しに期待したい。→[詳細は野球部のページへ\(「スポーツ情報」\)](#)

(清水 智之・ネット情報2)

東都大学野球秋季リーグ戦(2部) 日程表

9月	20日(火)	東農大-専修大	(13:00)
	21日(水)	専修大-東農大	(10:30)
	26日(月)	専修大-拓殖大	(13:00)
	27日(火)	拓殖大-専修大	(10:30)
10月	11日(火)	國学大-専修大	(10:30)
	12日(水)	専修大-國学大	(13:00)
	17日(月)	専修大-国土大	(10:30)
	18日(火)	国土大-専修大	(13:00)

◇神宮テレホンサービス

電話03(3401)8770

【東都大学野球秋季リーグ戦(2部)結果】

▽亜大1回戦(9/7)

専大 101002202—8

亜大 00340020x—9

【専】西村、長谷川(樹)、佐藤、三浦、田中=中田

▽亜大2回戦(9/8)

亜大 070001001—9

専大 000100000—1

【専】長谷川(俊)、佐藤=中田

[バドミントン]

東日本学生 団体3位

東日本学生バドミントン選手権(8月29日～9月4日、立川市泉体育館)で、専大は3位入賞を果たした。

また、ダブルスで田島朝美(経営3・聖ウルスラ学院高)・田中里美(商3・埼玉栄高)組、木村綾(経営2・金沢向陽高)・梨木春花(商2・金沢向陽高)組がベスト8入りした。

《記録コーナー》

◇卓球部

▽全日本大学対抗選手権(8月4～7日、横浜文化体育館)男子=ベスト8、女子=ベスト16